SANKEI
ECO PRODUCTS

微生物殺虫剤

サンケイ サブリナ®

フロアブル

チョウ目害虫の防除に!!

●使用回数の制限なし!!　●野菜類に使用可能!!

新パッケージ！
使いやすくなりました

サンケイ化学株式会社

®はMeiji Seikaファルマ(株)の登録商標

農林水産省登録 第21695号

アイザワイ系
BT水和剤

微生物殺虫剤

農林水産省登録 第21695号

サンケイ サブリナ® フロアブル

成　分：バチルス　チューリンゲンシス菌の生芽胞および産生結晶毒素
（力価として1,000B.m.m単位／mg）……10.0%
界面活性剤、増量剤等……90.0%
毒　性：普通物

チョウ目害虫の防除に!!

- フロアブル製剤なので使用時に調製しやすく、作物の汚れが少ないです。
- 幅広いチョウ目害虫（コナガ、アオムシ、ハスモンヨトウ、オオタバコガ等）に高い効果を発揮します。
- JAS（日本農林規格）で定める有機農産物生産に使用することができます。
- 特別栽培農産物生産に使用しても化学合成農薬としてカウントされません。

適用害虫の範囲および使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	BTを含む農薬の総使用回数
野菜類（はくさい、えごま(葉)を除く）	コナガ	1,000～1,500倍	100～300ℓ/10a	発生初期収穫前日まで	—	散布	—
	アオムシ、ヨトウムシ	1,000倍					
	ハスモンヨトウ	500～750倍					
	オオタバコガ	500倍					
はくさい	コナガ	1,000～1,500倍					
	アオムシ、ヨトウムシ	1,000倍					
からしな(種子)	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ						
	ハスモンヨトウ	500～750倍					
豆類(種実) いも類	ヨトウムシ	1,000倍					
	ハスモンヨトウ	500～750倍					
	オオタバコガ	500倍					
雑穀類(ひえを除く) ひえ	アワノメイガ	1,000倍					
	アワノメイガ、イネヨトウ						
えごま(葉)	コナガ	1,000～1,500倍					
	アオムシ、ヨトウムシ、ベニフキノメイガ	1,000倍					
	ハスモンヨトウ	500～750倍					
	オオタバコガ	500倍					
えごま(種子)	ベニフキノメイガ	1,000倍					
茶	チャノコカクモンハマキ、チャハマキ、チャノホソガ		200～400ℓ/10a	発生初期摘採7日前まで			
食用ほおのき(葉)	マイマイガ						
食用さくら(葉) 食用さくら(花)	ケムシ類		200～700ℓ/10a	発生初期収穫前日まで			
樹木類				発生初期			

適用害虫

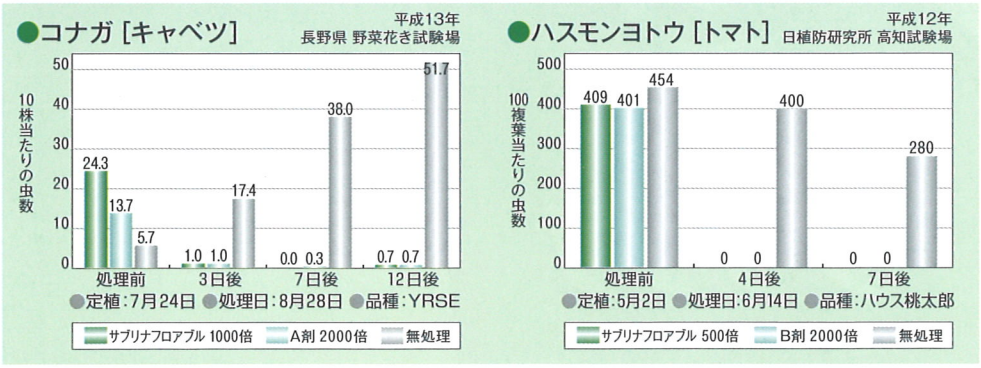
コナガ

アオムシ

ハスモンヨトウ

オオタバコガ

試験成績



使用時の注意

使用前によく振ってください!!

①使用前に容器を軽くもんでください　②振り混ぜてください。

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから、使用して下さい。
- 使用量に合わせ薬剤を調製し、使いきって下さい。
- 本剤を所定量の水にうすめ、十分かきまぜて散布液を調製して下さい。
- はくさいに対しては薬害を生じる恐れがあるので、所定の希釈倍数を厳守して下さい。
- たかなに使用する場合、高温期には薬害を生じることがあるので注意して使用して下さい。
- 展着剤を加用すると薬害を生じる場合があるので、展着剤の加用に当たっては事前にその適否を確認して下さい。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液などの農薬及びアルカリ性の強い葉面散布施用の肥料とは混用しないで下さい。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布して下さい。
- 本剤は若齢幼虫に効果が高いので、若齢幼虫期に時期を失せず散布して下さい。
- 蚕に対する毒性があるので、養蚕地帯及び養蚕農家、共同飼育場などの周辺では使用しないで下さい。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合、飛散してかからないように、風向きなどに十分注意して散布して下さい。なお本剤の使用に当たっては散布地域の使用規制に従って下さい。
- コレマンアブラバチの活動に影響を及ぼす可能性があるので注意して下さい。
- ミツバチに対して影響があるので、以下の点に注意して下さい。
  ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにして下さい。
  ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設等では使用を避けて下さい。なお、ミツバチを放飼する場合は散布後、1日以上たってから行って下さい。
  ③関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めて下さい。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用して下さい。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

⚠ 安全使用上の注意

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用して下さい。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換して下さい。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯して下さい。
- かぶれやすい体質の人は、作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けて下さい。
- 夏期高温時の使用を避けて下さい。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係ない者が散布地域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意して下さい。

●使用前にラベルをよく読んで下さい。●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。●使用後の空袋は圃場や用水路などに放置せず、適切に処理して下さい。

この印刷物の内容は、2018年9月現在のものです。

JAグループ 農協 全農 経済連
全農 は登録商標　第4702318号

サンケイ化学株式会社
本　　社　〒891－0122 鹿児島市南栄2丁目9　(099)268－7588
九州北部営業所　〒841－0025 佐賀県鳥栖市曽根崎町1154－3　(0942)81－3808
宮崎事務所　〒880－0056 宮崎市神宮東3丁目6－19　(0985)25－7051